

東京大学中東地域研究センター(UTCMES)公開シンポジウム

移動・移民と中東

2016年 **1**月**30**日(土)

午後 13:30~17:00

東京大学駒場キャンパス
学際交流ホール

(アドミニストレーション棟3階)

東京都目黒区駒場 3-8-1



共催：科学研究費基盤B「中東・北アフリカ地域のイスラーム圏の
少数派と弱者に関する総合的研究」(研究代表者: 高橋英海)

第1部

13時35分~14時35分 : 前近代

講師(講演順):

近藤 洋平 (東京外国語大学・特任研究員)

菊地 達也 (東京大学大学院人文社会系研究科・准教授)

高橋 英海 (東京大学大学院総合文化研究科・教授)

- 初期イスラーム時代における人の移動と教義の伝播：
イバード派の場合
- 11世紀ドゥルーズ派の集団移動：
エジプトからシリアへ
- 中東地域のキリスト教徒にとっての移住：
聖書、歴史、文学、そして現状から

第2部

14時50分~17時00分 : 近現代

講師(講演順):

辻上 奈美江 (東京大学中東地域研究センター・特任准教授)

黒木 英充 (東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所・教授)

- 湾岸諸国への人口流入：家事労働者の雇用と「人権」
- 近現代の歴史的シリアにおける人間移動と少数派 (特別講演)
- 総合討論・質疑

TEL 03-5465-7724 <http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/UTCMES/> info@utcmes.c.u-tokyo.ac.jp